

Press Release**ボブ・サップ選手に対し名誉ベスト・コンシェルジュ賞を授与**

◇◇ スポーツ・健康・医療の分野における貢献 ◇◇

医師や看護師など医療従事者の人材派遣・紹介を手がける株式会社メディカル・コンシェルジュ（以下、当社：東京・渋谷、代表取締役：磯野晴崇）は、2008年1月8日 米国出身でキックボクサー、総合格闘家、プロレスラーでもあるボブ・サップ選手（ロバート・マルコム・サップ・ジュニア：Bob Sapp、1974年9月22日生）に対し、名誉ベスト・コンシェルジュ賞を授与致しました。

ボブ・サップ選手は、これまで格闘家としての一面がクローズアップされておりますが、大学時代には薬学を学びスポーツを通じての医療・健康管理にも精通しています。

医療従事者をバックアップする当社にとっては、末永く薬学を通じて医療分野での活躍を期待する意味で名誉ベスト・コンシェルジュ賞を授与することとなりました。

*今回のボブ・サップ選手への授与に際しましては、当社スタッフ慰労パーティーなどで演武出演して頂いたニコラス・ペタス選手（空手家）からのご紹介によりK-1ファイターであるボブ・サップ選手とのインタビューが実現しました。インタビューの様子はこちら⇒ http://www.concier.net/closeup/bob_1.html

【ボブ・サップ選手 略歴】

ボブ・サップ選手（Bob Sapp、ロバート・マルコム・サップ・ジュニア：1974年9月22日）は、アメリカ合衆国出身のキックボクサー、総合格闘家、プロレスラー。公称身長200cm、体重160kg、リーチ213cm。

ニックネームは「ザ・ビースト」。

ワシントン大学（ワシントン州シアトル）にて社会学と薬学を専攻。奨学金で入学し、3年間で特進卒業。

1997年、NFLのシカゴ・ベアーズにドラフト3巡（全体69位）指名で入団後、故障に見舞われ、翌シーズンにミネソタ・バイキングスに移籍。

さらにボルチモア・レイブンズへ移籍し両足のアキレス腱を痛め、2000年に退団。

元WCWの選手であり友人のサム・グレコの紹介でK-1にスカウトされ、2002年、格闘家としてPRIDE、K-1に参戦。

■株式会社メディカル・コンシェルジュ 概要

医療・健康・福祉分野の「頼れるコンシェルジュ」を目指し、一貫して医療 有資格者に関わるサービスを提供。医療人材サービス業界において、医療人材供給のみに留まらず、産業保健・健康管理事業の運営サポートから救護室運営、コールセンター、訪問リハビリ事業等、幅広い分野で、ビジネスを展開。既存登録スタッフは2万2千名以上在籍。

設立年月日 2000年9月7日 年商 27億7600万円（2007年7月期）

所在地：東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル5・6階

代表者：代表取締役 磯野晴崇（医師）

■本件に関するお問合せ先 kikaku@concier.net

株式会社メディカルコンシェルジュ 企画室 角倉 TEL：03-5798-8033

